



保健だより 3学年 薬物乱用防止教室 号

令和2年12月17日
華川中学校 保健室

12月11日、日立中央ライオンズクラブの柴田正四郎様と青木茂様、菅野啓代様を講師に迎え、「薬物乱用防止教室」を実施しました。青木様は、薬物乱用の誘いは即座に断ることが大切だということ、柴田様は、タバコやシンナーも含めた薬物乱用のおそろしさを伝えてくださいました。筑波山のガマの油売り口上も登場する大変印象に残る内容で、生徒たちは最後まで集中して、真剣に耳を傾けていました。菅野様が紹介して下さった薬物乱用経験者の手記とともに、薬物の恐ろしさが、生徒たちの心にしっかり焼き付いたと思います。今後、万が一薬物の危険な誘惑にあったとしても、きっと今日の講演を思い出してきっぱりと断ることができるはず。たくさんの保護者の方に参観いただき、ありがとうございました。ぜひ、ご家庭でも話題にしてみてください。

分力もす「思す守し報
をも笑る「悩「す熱てを正
大ア「み「つ「うい「ッシ
切ッ「み「た「うい「ッヤ
切ッ「み「た「うい「ッヤ
に「ち「話「断「誘「ッ知
に「や「ス「を「パ「ト識
！「え「解「！「ッで
で「免「相「消「！「で
自「疫「談「！「自「分

の！薬物は
がで
ガマ
とには
脳が
とや
薬物
は一回
でも
使っ
たら
やめ
られ
なく
なっ
てし
まう
ので
、絶
対に
やら
ない
！



柴田先生、青木先生、菅野先生ありがとうございました

みなさんの感想から...



- ・自分は自分で守る。薬物は絶対にやらない。タバコもやってはいけないと思う。1回でもやっちゃダメ。
- ・誰かにあやしいものを勧められても必ず断る！！自分の意思を貫き通す。
- ・薬物を1回でもやったらもうやめられなくなってしまうので、絶対にやらない！
- ・タバコやるんだったら家を買う。 ・薬物はこわいと思った。
- ・美人でいたいからタバコはやりません。ストレスがたまって薬物じゃなくてB'zで発散しようと思った。薬の飲み方も気をつけたい。

最後に夜回り先生として有名な水谷修先生の言葉を紹介します・・・一人で悩まず、信頼できる人に相談を！

日立中央ライオンズクラブHPIに、いろんな相談機関が紹介されています。

君たちに、ドラッグと一緒にやろうと誘ってくる人たちは仲間ですか？ドラッグを使用すれば、自分の意志の力ではそれを断つことができない依存症になり、一生を苦しみながら生きなくてはならない。場合によっては、いのちまで失いかねない、そんな毒を君たちに勧めてくる人たちは、君の仲間なのですか。ドラッグの使用で得ることができるのは、ただ一瞬の快体験だけです。でも失うものは・・・。友人、恋人、家族、未来、健康、いのち・・・。君たちの明日すべてを、失ってしまいます。それでも、君たちはドラッグを使いますか。

「夜回り先生、なんでドラッグを使ってはいけないんですか？」 水谷 修 東山書房

(保健室にありますので、いつでも読みに来てください)